

単元名 **どんな計算になるのかな**

配当時間 **1時間**

単元の目標 (1) 乗除計算の意味の理解を深め、場面に即して適切に乗除の演算決定をすることができる。  
 (2) 乗除計算の意味を基に演算決定し、その根拠を言葉や図などを用いて考え、説明することができる。  
 (3) 進んで問題に取り組み、題意に適する演算を判断しようとする。

### 標準的な展開例

06040109\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 文章問題の情報から適切に演算を決定し、立式の根拠を説明する。[p. 88・p. 89]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ どんな計算になるかを考えて、問題をとこう。</li> <li>○ 日本の国土の面積についての文章問題を読んで、どんな計算になるのか考え、その理由を説明する。</li> <li>○ 高知県の森林面積についての問題に取り組む。</li> <li>○ どのように考えて立式したのか、発表する。</li> <li>○ 「練習問題」に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分数の乗法や除法の演算決定を振り返り、言葉の式や図を利用して考えさせる。</li> </ul> <p>【評】 場面に即して立式を行う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】 割合に関する問題に取り組む活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p>

### 【 備 考 】

どんな計算になるのかを十分に考えさせるために、演算を決定した理由が言えるようにする。そうすることで、分数の乗法と除法の学習のねらいをより確実に達成できる。また、理由を考えて説明させることは、表現する能力を育てる上でも有効である。どんな計算になるのかについて理由を述べさせる際には、式から図、図から言葉というような説明する流れを意識させてから取り組む。